

消防団は その意気やよし！

福山消防出初式で消防団の使命感に感嘆!!!

- 福山市消防出初式が1月12日(日)9時から同市草戸町の芦田川河川敷でありました。市内で地域防災に携わる約2千人が日頃の訓練の成果を披露し、火の用心を呼びかけました。福山地区消防組合や消防団が参加。初期消火や防災ヘリを使った人命救助、地震で被災した建物に取り残された人の救出など訓練を披露。西学区からは消防団西分団員25名、女性消防団員1名、消防車2台が参加しました。最後に消防車18台による一斉放水もあり、約1万人の来場者が歓声を上げました。



【式典 延近敏弘 福山市消防団長 告辞】

- ◆消防団は江戸時代の「町火消」が始まりです。各町が鳶を中心に火消し軍団を作り、消火活動を担いました。気風の良さと強い心を持つため、梯子登りの訓練をして「木遣り」文化を伝承しました。今回も高さ7mのはしごに登り、様々なポーズを決めたりして「火の用心」の標語が書かれた垂れ幕を掲げました。己を忘れ人の命と財産を守るために、威勢と気魄を信条にした消防団員の心意気に只々感動するばかりでした。



【木遣り唄で、勇猛果敢な火消しの梯子登り】

式典

1. 光学区少年少女消防クラブ……マーチング



2. 消防音楽隊…マーチング・女性分団…カラーガード隊



3. 公開総合公開訓練

① 網引学区自主防災協議会による【建物火災消火訓練】



② 消防団部隊・事業所自衛消防部隊危険(危険物火災消火訓練)



③ 広島県 防災航空隊



④ 一斉放水

